



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1994-5

BE A FRIEND

友達になろう

1994-5年度国際ロータリーのテーマ/ビル・ハントレー-R.I.会長

●本日の例会

2月10日/第403回例会

■卓 話 「日本テレコムと通信業界の展望」

日本テレコム㈱代表取締役会長

東京ロータリークラブ会員 馬渡一眞氏

●卓 話

2月3日

「ガバナー公式訪問に際して」

国際ロータリー第2750地区ガバナー 矢野洋四朗氏



只今御紹介戴きました、ガバナーの矢野で御座います。

素晴らしい“BE A FRIEND”で、お迎え頂きありがとうございます。私が今日訪問しましたメインのお話は、去年3月アナハイムの国際協議会で冒頭の基調講演において、我々が会長ビル・ハントレーが、我々のテーマは“BE A FRIEND”です、と発表された。ビルハントレー会長はイギリス人で永年に亘り非行少年の学校の校長をされた方で、非行少年を更生させるための彼の考え方の中に友達という考え方があったと思われます。彼の永年のロータリアンとして、又仕事を通じての中から“BE A FRIEND”が生まれて来たと思います。ガバナーノミニーは自分の年度になったら地区内の全ロータリアンにこのテーマを浸透させるのが一番の努めです。友達になろうと云う考え方をロータリアンの中文にとどまらず、外へ外へと広げて頂きたい。ロータリーの綱領は奉仕の理想を鼓吹する事を求めています。ロータリーが皆様に何かをして呉れるのではなく、皆様方がロータリーに何かをする、ロータリーは実践行為です。人様のために役に立つ、ロータリーはたゞ自分が持出して奉仕をする、と云う事です。綱領は四つの事を云っています。1つは“知り合いを広めよう”2つ目は“良心に恥じない仕事をしよう”ロータリーは職業を持った人しか入れません。職業を通じて奉仕をする事がロータリーの根幹であります。3番目に“人様の役に立とうよ”と云っています。胸につけたバッヂは、その意味は私は人様のために役に立ちますと宣言をしている意味であります。4番目に“平和を推進しよう”と云う事を言っています。平和と云う事は、つねに声をかけ合う事が大切な事です。

ロータリーの綱領を理解し、ロータリーの真髄にふれて頂きたい。ロータリーはやさしく考えて頂きたいと思えます。本年度は馬場会長を中心に素晴らしい奉仕をお願いして、素晴らしい成果をあげられますよう心からお願い致します。

(まとめ柴藤)

●先週報告

2月3日/第402回例会

■会長報告

本日は早朝より、矢野ガバナー、河村地区副幹事、山岡千代田分区代理、太田千代田分区幹事をお迎えして「懇談会」(9:30~10:30)を、引き続き「第4回クラブ協議会」を開催することができました。

■幹事報告

クラブフォーラム開催のお知らせ

2月24日(金)例会後(13:40~15:00)「もう一度ロータリーを考えよう」のテーマで開催致します。全会員のご出席をお願い申し上げます。

■雑誌委員会(大村委員)「ロータリーの友」2月号について

横組10P、ガバナー座談会で、世界社会奉仕活動の興味深い具体例が紹介されています。縦組2P、ロータリーはじかにふれなきや分らないというテーマは、社会奉仕委員会の本年度のテーマとふれあっています。

■慶事披露 お誕生日祝/柳澤昭雄君(2月1日)関 征春君(2月7日)

村松秀二君(2月8日)

■出席報告 ●会員71名・出席53名・欠席18名(出席規定免除者4名)

1月修正出席率91.60%でした。

来賓(4名敬称略)ガバナー矢野洋四朗(東京八王子)、地区副幹事河村守康・千代田分区代理山岡保之助・千代田分区幹事太田昌孝(以上東京新橋)

ビジター(7名・敬称略)佐々木昭夫(東京日本橋)、清水 収(東京世田谷区)、深瀬邦雄(東京)、杉山民治(東京南)、宮崎英一郎(東京新橋)、植村 剛(東京芝)、島崎保彦(東京南)

ゲスト 朝戸さん(ガバナー通訳)

ガバナー公式訪問 第4回クラブ協議会

2月3日(金)10:30~12:15
東京全日空ホテルB1
青雲の間

出席者

(来賓4名)

矢野ガバナー
河村地区副幹事
山岡分区分代理
太田分区分事
(会員43名)

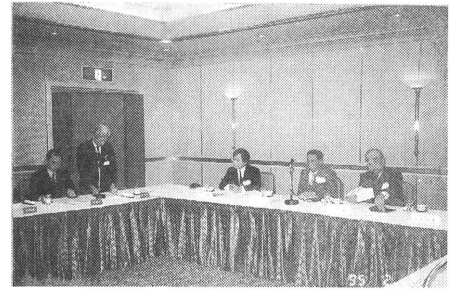
相澤、青野、荒木、馬場、
福田、後藤、平井、伊部、
入沢、石坂、石崎、岩瀬、
梶内、河原、川鍋、宮本、
村川、鍋島、二宮、沖、
大村、斎藤、佐々木、佐藤、
関、柴本、柴藤、四分一、
島田、新保、鈴木、田島、
高須、武下、田辺、谷村、
若林、渡部、渡邊、山川、
柳澤、横山、吉岡、

テーマ「より深い親睦をめざして」

親睦活動について

親睦活動委員長 関 征春

ロータリーにとって親睦とは何か。「ロータリー活動の原動力である」「社会奉仕と親睦は両輪の関係」「親睦は上に建てるものの土台だ」等さまざまな議論や認識がされていますが、私は、パーソナリティを重ねて考えてみたい。義務ではなく、自発的に、人生の意義、目標と重ねて、自然に参加できることが理想ではないだろうか。当クラブは創立8周年、70名を超える規模になり、様々なロータリアンの集りではなく、様々な生き方、考え方をもちた人間の集りである事を強く感じています。今年1年間の親睦活動内容は、分かりやすい、風とおしのいいスマートな都心型クラブをイメージし、共通の目標を強い友情で支えながら実施できればと思っています。それがまた、会員同志の絆を深めることにもなるのではないのでしょうか。



ロータリー情報委員会の活動

ロータリー情報委員長 渡邊 治

親睦はロータリーの原点の一つと言われるほど重要な要素であるが、親睦それ自体がロータリーの目的ではない。親睦は奉仕の理想を実践するためのエネルギーであり、親睦→奉仕の理想の実践→親睦という自転作用をロータリーは親睦に期待しているのである。このような親睦と友情の絆はまずロータリーを知ること、即ち例会に出席することから始められなければならない。例会では何かを学びとろうとする自己研鑽の自覚が必要だ。ここ

から興味と関心が湧き出て催し物への積極的な参加が可能となりそれが親睦を一層強固なものにしてくれる。クラブ運営に当っては「親睦」と「ロータリーの理念」とのバランスをうまくとることが必要だ。クラブ奉仕活動のむずかしいところだが、親睦活動委員会とロータリー情報委員会の緊密な協調体制で、バランスのとれたクラブ奉仕活動を展開して参りたい。

会員増強委員会の活動

会員増強委員長 沖 宏之

1. 目的……「ロータリークラブの会員は、だれでも常にロータリーの増強を考え、新会員の推薦を心掛けなければならない。特に熱意、活力にあふれた人の入会が必要と考えます。当委員会としては、広く全会員に呼び掛け会員相互の親睦とロータリアンとして適格と思われる候補者を推薦して頂き、委員会の努めをはたす。
2. 目標、方針……(1)未充填職業分類に充填を置く。
(2)会員増強は年間7名を目標とし、早期に80名位の体制を実現したい思いです。
3. 活動計画……今後職業分類委員会と協調し合同委員会を開催し、職業分類表のうちから、会員推薦の資料として活用し、クラブ協議会、週報等を最大限利用して、全会員に増強を呼び掛ける。女性会員の入会については当分の間、考えてから増強の対象としたいと思います。

社会奉仕委員会の活動

社会奉仕委員長 青野信次

本年度社会奉仕委員会は基本に帰り、社会奉仕の精神・理念を再確認し、奉仕の心を学び理解することを大きな目標としてまいりました。「見て、聞いて、ふれあい、奉仕の心を広げよう」のテーマのもと、ふれあいの場アンケート・クラブフォーラム等を通じ理解を深めてきました。特にふれあいの場に参加された方は何かを学びとって頂けたと思います。その結果、自然と又個人的にアイメイト協会、泉の家を支援される方が出てまいりました。人と人が出合い、語り合い心が通じることによりコミュニティができ、シェア（分かちあいの心）が生まれる。ロータリークラブに於て人が集まりまづ親しくなるのが第1段階の親睦、奉仕を通じて培った、より深い友情・相互理解を第2段階の親睦とするなら、第1段階は奉仕をする為の第1歩であり、第2段階の親睦は本日のテーマである「より深い親睦」であろう。と考えます。

ニコニコBOX

順不同、敬称略

2月3日 8件 ¥28,000
94~95年度累計 ¥1,437,505
多額の御寄付を有難う
ございました。

馬場 一広/矢野ガバナーの公式訪問を記念して。山下忠治/協議会を欠席し申し訳ありません。加藤 昌明/協議会出れませんでした。柳澤 昭雄/61回の誕生日を迎えました。鈴木 重徳/しばらくメイクアップが続きました。中村 宏/最近欠席が続いて申し訳ありません。平井 逸夫/寒い日がつづきます、お互い風邪をひかないよう注意いたしましょう。石崎 幹雄/本日ニコニコ担当です。

「兵庫県南部地震義援金ボックス」集計518,000円 ご協力ありがとうございました。

●次週予告

2月17日/第404回例会

■卓話予定 「現代に生きる能」

観世流能楽師縁泉会会主 津村禮次郎氏

東京新南ロータリークラブ

会長：馬場一広 副会長：二宮利泰 幹事：後藤信夫
〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日・12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-93 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

吉田 用親、柴藤清三郎、川鍋 二郎、
田中 武、山川 政樹、梶内 滋男、
宮本 正祥、新保 國彦、横山 秀明、
河原 勢自（編集担当順）